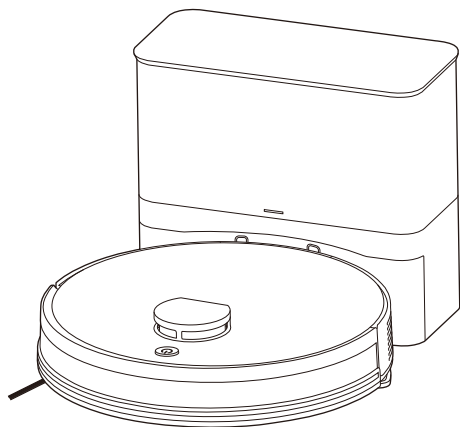


ILIFE

ロボット掃除機
A30 Pro
取扱説明書



保証書別添付

このたびはILIFE A30 Proロボット掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意」（→10 ページ）は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- ・本書ではA30 Proロボット掃除機を「A30 Pro」と記載します。
- ・本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

ILIFE カスタマーサービス

 jpservice@iliferobot.com

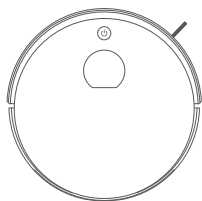
もくじ

1. A30 Proについて	4
1.1 同梱品について	4
1.2 製品仕様	5
1.3 製品外観	6
1.4 ボタンとインジケータランプの説明	8
1.5 リモコンの使い方	9
2. 使用開始ガイド	10
2.1 安全上のご注意 (必ずお守りください)	10
2.2 取り扱い上のお願い	13
2.3 充電ステーション (自動ゴミ収集) の設置と使用方法	14
2.4 充電方法	15
2.5 ウォータータンクのご使用方法	16
3. ILIFE Cleanアプリの使用方法	17
3.1 アプリのダウンロード	17
3.2 Wi-Fiペアリングモード	18
3.3 マップ管理	19
3.4 立入禁止ゾーン・モップ禁止ゾーンの設定	20
3.5 清掃スケジュールの設定	20
3.6 清掃モードの選択 (スマートモード / ルームモード / ゾーンモード / スポットモード)	21
3.7 ダスト収集頻度の設定	23
3.8 清掃プランのカスタマイズ (吸引調整 / 水量調節 / 部屋の清掃順序)	23
4. 音声アシスタント設定 (Alexa / Google アシスタント)	24

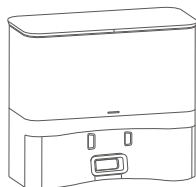
5. お手入れとメンテナンス	25
5.1 推奨メンテナンス頻度	25
5.2 ダストボックスとフィルターの清掃方法	25
5.3 ウォータータンクセットのお手入れ	26
5.4 メインブラシ(ローラーブラシ)の清掃	27
5.5 サイドブラシと側輪の清掃	27
5.6 センサーと充電端子の清掃	28
5.7 紙パックの交換と充電ステーションの清掃	28
5.8 バッテリー管理と再活性化	29
6. トラブルシューティング	30
6.1 音声アラートとエラーコード	30
6.2 水タンク／モップに関する問題	30
6.3 充電ステーション(自動ゴミ収集)の問題	30
6.4 アプリに関する問題	31
6.5 ロボットに関する問題	31
7. 保証書について	33

1.1 同梱品について

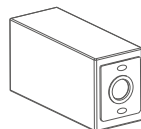
ご使用前に、以下の同梱品が揃っているかどうかを確認してください。



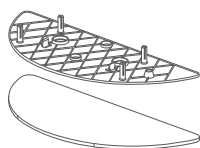
本体



充電ステーション
(自動ゴミ収集)



紙パック (5枚)



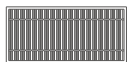
モップクロス
装着済みブラケット



サイドブラシ



リモコン



高性能フィルター



クリーニングブラシ



取扱説明書
(本書)

● 保証書

※本書に掲載の製品イラストは参考用です。製品のアップデート等により、実際の製品とは若干異なる場合があります。

1.2 製品仕様

ロボット本体

項目	詳細
モデル	A30 Pro
外形寸法	330 × 330 × 95 mm
定格電圧	14.4 V
定格出力	40 W
バッテリータイプ	リチウムイオン
充電時間	300分未満
ダストボックス容量	0.2 L
ウォータータンク容量	0.2 L
重量	2.7 kg

充電ステーション(自動ゴミ収集)

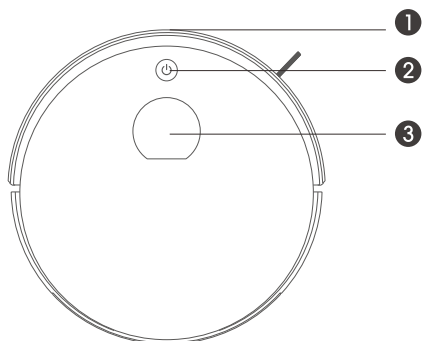
項目	詳細
外形寸法	285 × 145 × 253 mm
定格入力	100V~50/60Hz
定格出力	19V $\approx$ 0.6A
定格出力(吸引)	550 W
紙パック容量	2.5 L
重量	2.0 kg

※製品改良のため、仕様は予告なく変更されることがあります。

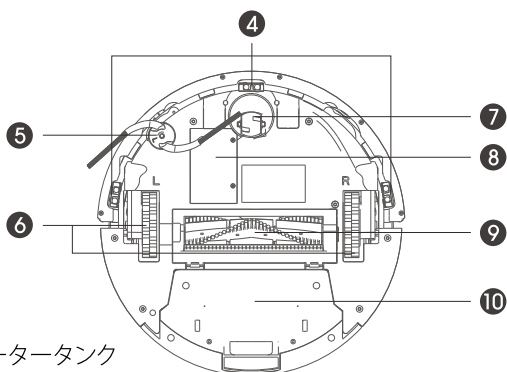
1.3 製品外観

ロボット本体の構成部品

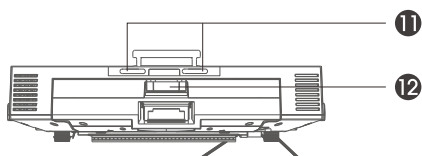
- ① バンパー&衝突センサー
- ② スタート／一時停止ボタン
- ③ LiDARセンサー



- ④ 段差センサー
- ⑤ サイドブラシ
- ⑥ 側輪
- ⑦ 前輪
- ⑧ 電池カバー
- ⑨ ローラーブラシ
- ⑩ 2-in-1 ダストボックス&ウォータータンク

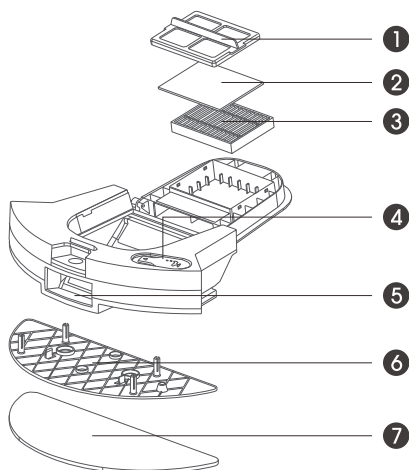


- ⑪ 充電端子
- ⑫ ダストボックスリリースボタン



水タンク・アセンブリ

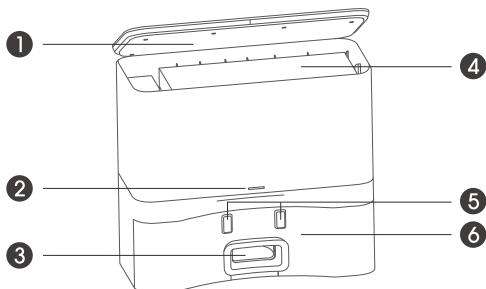
- ① プレフィルター
- ② スポンジフィルター
- ③ 高性能フィルター
- ④ 給水口キャップ
- ⑤ 排塵口
- ⑥ モップブラケット
- ⑦ モップクロス



※水を入れた状態では、段差の乗り越え性能が若干低下する場合があります。

充電ステーション(自動ゴミ収集)の構成部品

- ① 充電ステーションカバー
- ② 電源ランプ
- ③ ゴミ収集口
- ④ 紙パック
- ⑤ 充電端子
- ⑥ 赤外線センサー



1.4 ボタンとインジケータランプの説明

ロボット本体

● ロボット本体の操作ボタン

ボタン	操作	機能
 電源	2秒間長押し	電源オン
	ボタンを1回短押し	スタート/一時停止
	3秒間長押し	ロボットの電源を切る
	ダブルクリック	充電モードに入る
	25秒間長押し	システムリセット

● ロボット本体のインジケータ表示

色	状態	意味
緑色	点灯	バッテリー残量十分
	点滅	待機モード
オレンジ色	点滅	バッテリー残量低下
	ゆっくり点滅	充電中
赤色	点滅	故障・異常

充電ステーション(自動ゴミ収集)

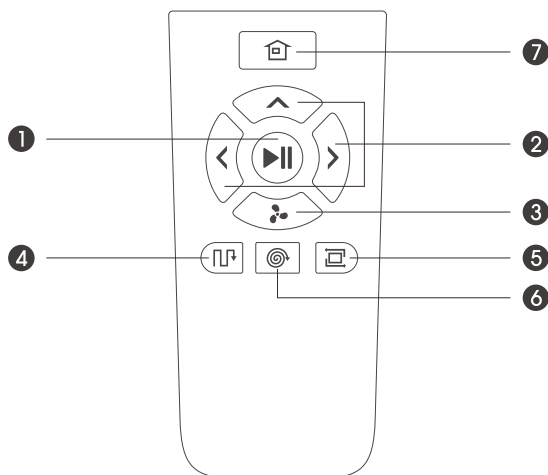
● 充電ステーション(自動ゴミ収集)のインジケータ表示

色	状態	意味
緑色	点灯	ロボット満充電
	ゆっくり点滅	スタンバイ状態
オレンジ色	点滅	ダスト収集中
	ゆっくり点滅	ロボット充電中
赤色	点滅	紙パック未装着または異常
オフ	—	スタンバイ/スリープモード

1.5 リモコンの使い方

ご使用になる前に、リモコンの背面カバーをスライドして開け、付属の単4形乾電池2本を入れてください。

リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。



● リモコン各ボタンの機能

ボタン番号	機能
① 電源	ロボットを起動／清掃の開始または一時停止
② 方向ボタン	待機中:前進・左・右 (清掃中は無効)
③ 吸引力調整ボタン	押すたびに切替:標準 → 強力 → 最大 → 静音 → 標準
④ パスモード	部屋全体を効率的にジグザグ走行で清掃
⑤ エッジモード	壁や家具の端を重点的に清掃
⑥ スポットモード	1.5m × 1.5m範囲を集中清掃 (渦巻きパターン)
⑦ ホーム	ロボットを充電ステーションに戻す

1.2 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。

危険

■ 内蔵電池の取り扱いについて

	誤った使いかたをしない 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。 • 火の中へ投入したり、加熱したりしない • 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたりしない • 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない • 水などの液体で濡れた状態では使用しない
	コネクタに金属などの導電性異物を接触させない ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	専用の充電ステーションを使用する 充電には専用の充電ステーションを使用してください。指定以外の充電ステーションを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。

**警告****■乾電池の取り扱いについて**

	単 4 形のアルカリ（AAA タイプ）乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。

**警告****■内蔵電池の取り扱いについて**

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で 洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、 水でよく洗い流してください。
	A30 Pro純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

■本体・付属品の取り扱いについて

	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、 食用油などを吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない - 濡れた手で触らない - 水洗いしない（水洗いできる付属品を除く） - 分解・改造をしない火災や感電、けがの原因になります。

	充電ステーションやコードを傷つけない - 無理に曲げない。引っ張らない - 重い物を載せない。束ねて使用しない火災や感電の原因になります。
	雷が鳴ったら 充電ステーションに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、充電ステーションを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	充電ステーションのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、A30 Proの電源を切り、充電ステーションを取り外してください。

注意

■ 本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	A30 Proに乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。
	落下防止センサー（→ 31ページ）にシールやテープを貼らない センサーが正常に動作できなくなり、落下による故障の原因になります。
	外部スイッチ装置を接続したりしない 温度ヒューズの不用意なリセットによる危険を避けるため、本機器にタイマーのような外部スイッチ装置を通したり、ユーティリティによって定期的にオン/オフされる回路に接続したりしないでください。

2.2 取り扱い上のお願い

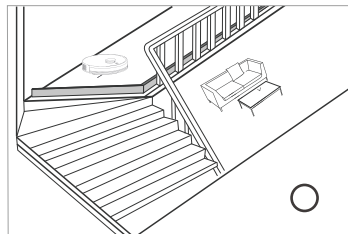
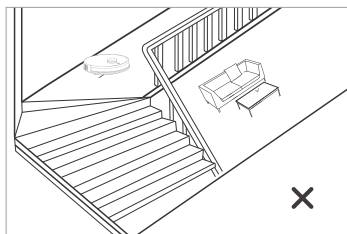
A30 Pro をより快適で安全にご使用いただくため、以下の事項をよくお読みください。

部屋を片付ける

- ご使用前に、A30 Pro のブラシや吸い込み口が傷つく可能性のあるもの（電源コード、衣類、ガラス、照明器具、毛足の長いカーペットなど）、または破損する危険があるものを床から取り除き、カーテンやブラインドは床につかないようにまとめてください。
- アクセサリーなど、A30 Pro が吸い込むおそれがあるものは、あらかじめ床の上から片付けておいてください。

利用できるお部屋や条件を確認する

- 柔らかい材質の床面、ワックス塗りたて時、またはフロアコーティングを施したフローリングでは、ご使用をお控えください。
- 漆喰やけいそう土などの塗り壁の近くで使用しないでください。
- 風呂場などの濡れた場所や屋外で使用しないでください。
- 10mm 以上の段差のある場所では、移動できない場合があります。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識して、前に進まなくなることがあります。
- 本製品はご家庭の屋内での使用を想定しており、屋外、業務用途、掃除以外の目的で使用しないでください。



ご利用後のお手入れ

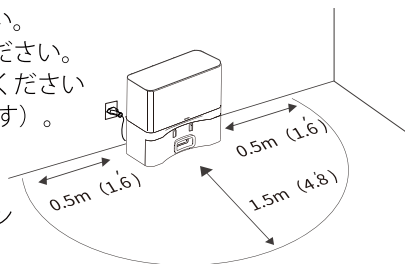
- 掃除後、毎回ダストボックスを空にし、フィルターを取り外して、お掃除ブラシでゴミを取り除いてください。

2.3 充電ステーション(自動ゴミ収集)の設置と使用方法

設置手順

● 設置場所の条件

1. 平らで硬い床面に、壁に沿って設置してください。
2. ステーションの前方1.5メートル、左右各0.5メートル以内に障害物がないようにしてください。
3. 直射日光や反射の強い場所は避けてください。
4. ペットの寝床の近くには設置しないでください（動作音がストレスになる場合があります）。

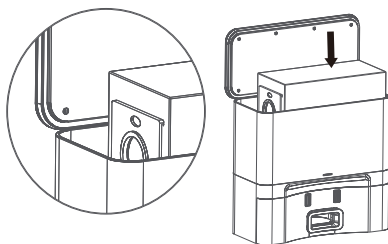


● 電源接続

電源ケーブルを差し込むと、ステーションのインジケータランプが点灯します。

● 紙パックの取り付け

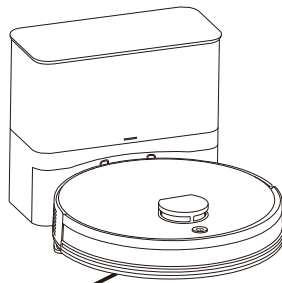
1. ステーション上部のカバーを開けます。
2. 小さい穴が上を向くように紙パックを差し込み、しっかりと押し込んで固定します。
3. カバーを閉じると、緑のランプがゆっくり点滅しスタンバイモードになります。



充電ステーション(自動ゴミ収集)の仕組み

● 自動ゴミ収集起動

ロボットが充電ステーションに戻り、充電端子が3秒間接触すると、内部ファンモーターが約15秒作動してダストを収集します（この間はオレンジ色のランプが点滅）。終了後はスタンバイモードに戻ります。



● アプリで収集頻度を設定

1. ILIFE Cleanアプリ内で、ゴミ収集の頻度を設定できます。
2. デフォルト設定：「毎回清掃後に収集」
3. 他にも「2回ごと」「3回ごと」など選択可能

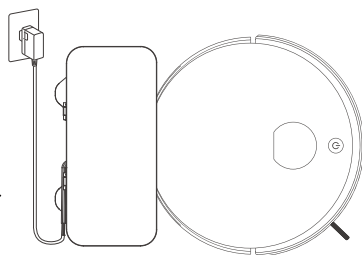
※清掃が5分未満で終了した場合、自動収集は作動しないことがあります。

2.4 充電方法

充電手順

● 正しい配置

1. ロボットを充電端子に正しく合わせて設置してください。
2. オレンジ色のランプがゆっくり点滅すれば、充電中です。



● 充電完了

インジケーターランプがすべて消灯すれば、フル充電です。

ヒント：毎回使用後に充電することで、バッテリーの寿命を延ばせます。

充電に関するアドバイス

1. 充電端子は常に清潔に保つ
2. ロボットおよびステーションの充電端子を清潔に保つことで、接触不良を防げます。

注意事項

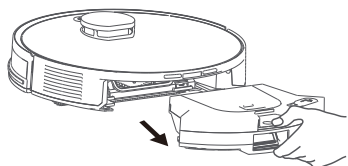
1. 毎日使用する場合は、ロボットは充電ステーションに載せたまま、電源を入れて保管してください。(集塵ステーションに置くと自動的に電源が入ります)
2. 長期間使わない場合は、フル充電後に電源をオフにし（電源ボタンを3秒間長押し）、乾燥かつ風通しの良い場所に保管してください。

2.5 ウォータータンクのご使用方法

取付手順

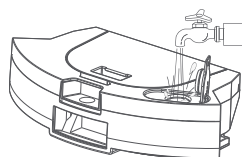
● ウォータータンクセットの取り外し

リリースボタンを押しながら、後方に引き出してください。



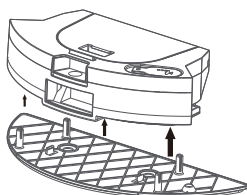
● 水を入れる

ゴムキャップを開けて清水を注ぎます。
※スケールの発生を防ぐため、純水の使用を推奨します。キャップはしっかりと閉めてください。



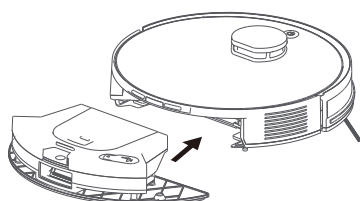
● モップクロスを取り付け

モップクロスをブラケットに貼り付け、面ファスナーで固定します。
ブラケットを水タンク底面にスライドさせ、カチッと音がするまで押し込んでください。



● モップ清掃を開始する

ロボット本体に水タンクを戻すと、自動でモップモードに切り替わります。



使用上の注意

● モップ使用を避ける場所

- ⊗ カーペットの上ではモップ清掃を行わないでください。アプリでカーペットをゾーニングしておくことを推奨します。
- ⊗ また、熱湯や洗剤の使用は避けてください（タンクの破損・詰まりの原因になります）。

● メンテナンスのヒント

モップ清掃中は水の残量に注意し、少なくなったら補充してください。
清掃後はモップクロスを取り外して水洗いし、完全に乾燥させてから保管してください（カビや臭いを防止）。

3.1 アプリのダウンロード

本機能をすべて利用するには、ILIFE Cleanアプリでロボットを操作することを推奨します。

ネットワーク対応

2.4GHz または 2.4GHz/5GHzのデュアルバンドWi-Fiに対応

5GHz専用ネットワークには非対応

接続手順

① アプリのダウンロード

QRコードをスキャン、またはアプリストアで「ILIFE Clean」と検索してください。



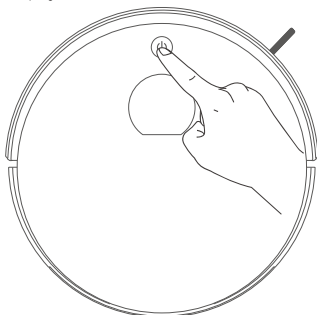
② アカウント登録／ログイン

アプリを開いて、新規登録またはログインします。



③ ペ어링モードを有効にする

ロボット本体のAUTOボタンを6秒間長押ししてください。「WiFiペアリングを開始しました」と音声流れ、WiFiインジケーターがゆっくり点滅します。



④ デバイスを追加する

アプリ右上の「+」または「デバイスを追加」をタップして接続を開始します。



3.2 Wi-Fiペアリングモード

Bluetoothペアリングモード ⇐

● スマートフォンでBluetoothを有効にする

1. スマホの設定でBluetoothをONにし、ILIFE CleanアプリにBluetooth権限を許可します。
2. アプリに戻ると、自動的にデバイスが表示されるので「追加」をタップします。
3. 2.4GHzのWi-Fiを選択し、パスワードを入力。
4. デバイスのダウンロードが始まります。
5. ペアリング完了です。



APモード(アクセスポイントモード)

1. アプリで使用中のロボットモデルを選びます。
2. 2.4GHzのWi-Fiネットワークを選択し、パスワードを入力。
3. スマートフォンのWi-Fi設定で「SmartLife～」から始まるネットワークに接続し、アプリに戻ります。
4. アプリが接続を完了するまで待ちます。

**3.3 マップ管理****アクセス方法**

アプリを開く → 「設定」 → 「マップ管理」

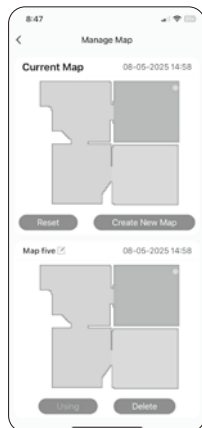
利用可能な機能

マップの作成・切り替え：

複数階（最大5マップ）に対応

マップのリセット／削除：

マップ名を長押しして削除または初期化が可能



3.4 立入禁止ゾーン・モップ禁止ゾーンの設定

※設定前に一度全体マッピングを完了させておくことを推奨します。

ゾーンの種類

立入禁止ゾーン (No-Go Zone)：

このエリアには掃除機能もモップも入りません。

モップ禁止ゾーン (No-Mop Zone)：

モップ機能のみを無効にします（掃除は行います）。

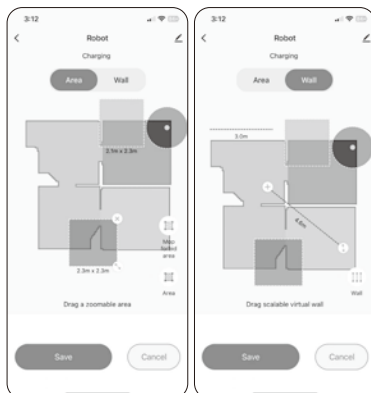
仮想壁 (Virtual Wall)：

ロボットが越えない仮想の壁を設定できます。

設定手順

1. アプリ内「マップ管理」を開く。
2. 「立入制限エリアを設定」をタップ。
3. 指でゾーンを描き、タイプを選択。
4. 「保存」をタップして完了。

※階段など危険な場所では、物理的な障壁の併用を推奨します。



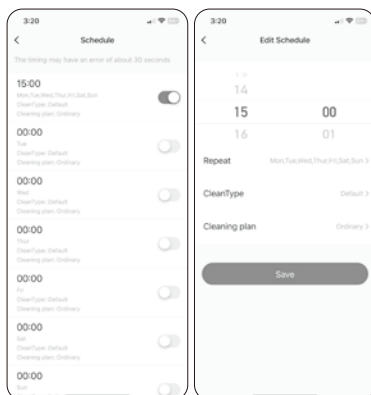
3.5 清掃スケジュールの設定

● 事前確認事項

1. 充電ステーションが通電しています。
2. ロボットに十分なバッテリー残量があります。

スケジュール設定手順

1. アプリを開く。
2. 「スケジュール清掃」に進む。
3. 時間・繰り返し設定（例：毎日／毎週）を指定。
4. 好みの清掃モードを選択。
5. 設定を保存して完了。



スケジュール後の動作

1. 指定時間になると自動で清掃を開始。
2. 清掃終了後、自動で充電ステーションに戻ります。

3.6 清掃モードの選択

スタート/一時停止

アプリ: スタート/一時停止ボタンをタップ

本体: 電源ボタンを1回押す

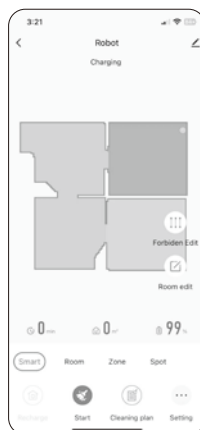
- ※1. 部屋単位やゾーン清掃を使う前に、全体マッピングを完了させることを推奨します。
2. スポットモードは時間がかかるため、手動で起動した後は機械を動かさないことをお勧めします。

スマート清掃モード

アプリで「スタート」をタップすると、ロボットが自動でルートを計画し清掃します。清掃が完了すると充電ステーションに戻ります。

クリーニングを一時停止:

APPの[一時停止]をクリックするか、ホストの電源ボタンを短押しします。



お部屋指定モード

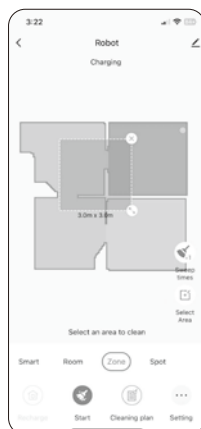
特定の部屋だけを選択して清掃できます。

※詳細設定は3.8参照（吸引力/水量/順序など）



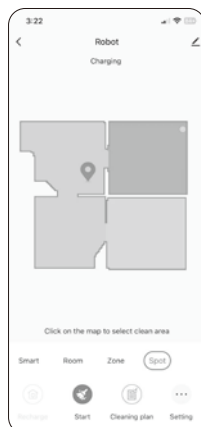
ゾーン清掃モード

1. 指定エリア（四角形）をマップ上に描いて清掃指示が可能。
2. 1回または複数回（例：2回）掃除する設定も可能。
3. ロボットはそのエリアを清掃し、充電ステーションに戻ります。



スポット清掃モード

1. 局所的な汚れ（ペットの餌こぼれなど）を集中的に清掃。
2. 地図上のターゲットスポットをタップします。
3. タップした場所の1.5m × 1.5mを渦巻き状に清掃。



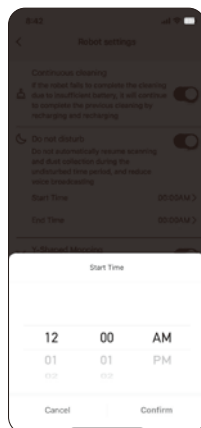
おやすみモード(Do Not Disturb)

● 静かな時間帯に便利です

アプリで：「設定」→「ロボット設定」→「おやすみモード」

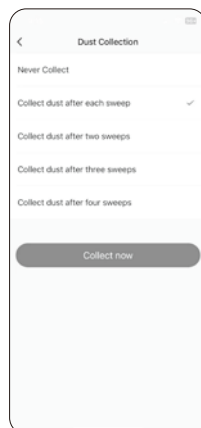
● 有効にすると以下の動作が停止：

1. 自動充電・自動再開。
2. 自動ゴミ収集。
3. 音声案内。



3.7 ダスト収集頻度の設定

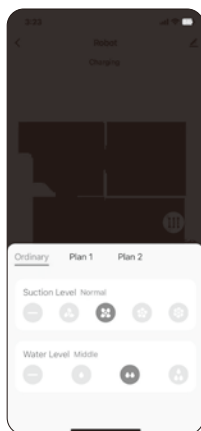
アプリ内:「設定」→「ダスト収集」→「頻度」
 例:「毎回収集」「2回の掃除ごと」「3回の掃除ごと」
 などから選択。



3.8 清掃プランのカスタマイズ

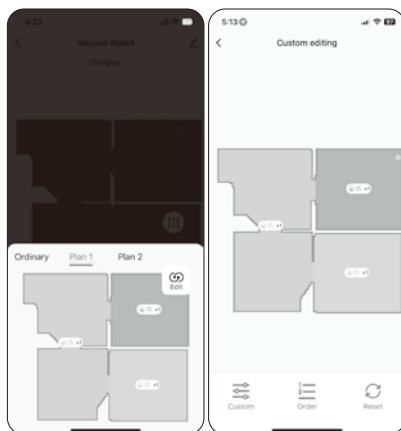
● 吸引力・水量の調整

アプリ:「清掃プラン」→「標準」
 モード選択:静音/標準/強/最大
 水量調整:低/中/高



● 部屋ごとの詳細設定

アプリ:「清掃プラン」→
 「プラン1」「プラン2」
 各部屋ごとに以下を設定可能:
 吸引力、水量、清掃回数、清掃順序



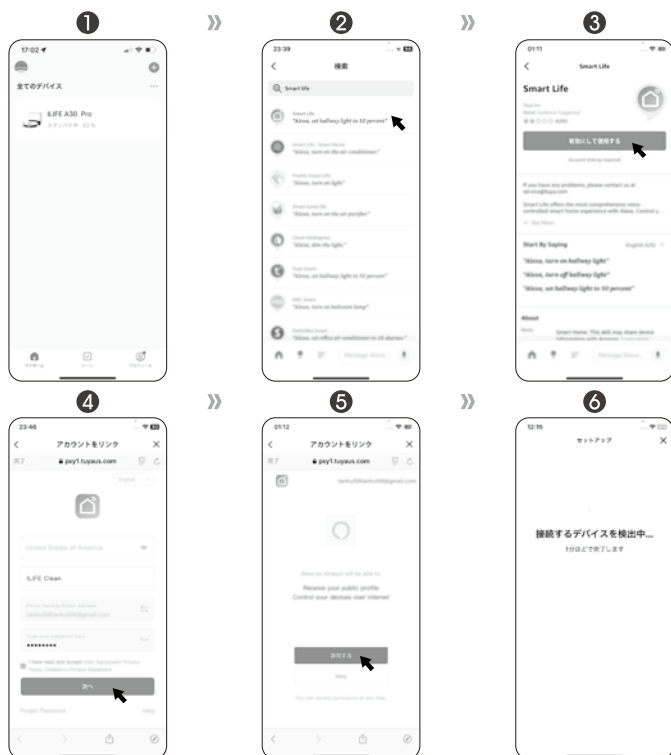
4.1 音声アシスタント設定 (Alexa / Google アシスタント)

● 設定を始める前に以下をご確認ください：

1. A30 Pro がフル充電され、ILIFE Clean アプリに接続されていること。
2. 対応する音声アシスタント端末（例：Amazon Echo、Google Nest）をお持ちであること。 ※音声アシスタント端末は別売です
3. Alexa または Google Home アプリがスマートフォンにインストールされていること。
4. 音声アシスタントのアカウントが有効であること。

● Alexa の設定方法

1. ロボットが ILIFE Clean アプリに接続されていることを確認します。
2. Alexa アプリを開き、「スキルとゲーム」をタップ → 「Smart Life」を検索。
3. 「有効にする」をタップ。
4. ILIFE Clean アカウントの認証情報を入力してアクセスを許可。
5. 「許可する」をタップ。
6. Alexa が自動でロボットを検索・リンクします。



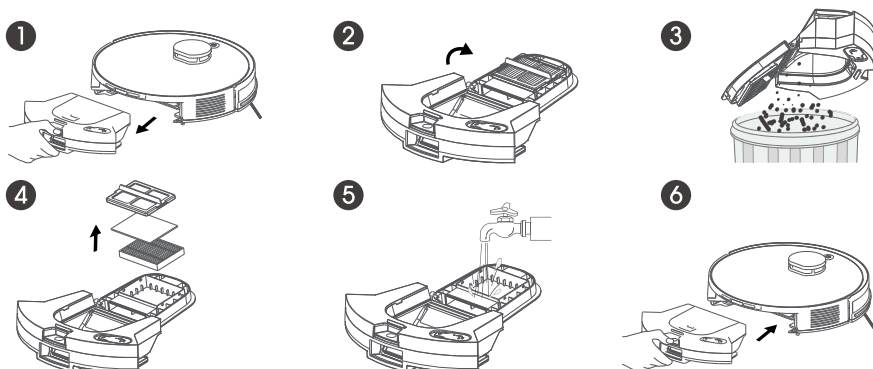
5.1 推奨メンテナンス頻度

メンテナンスの前に、必ずロボットの電源をオフにし、充電アダプターを抜いてください。

部品	清掃頻度	交換目安
モップクロス	使用後ごと	3～6か月ごと
ダストボックス	週1回	-
フィルター	-	1～1.5か月ごと
サイドブラシ	週1回	3～6か月ごと（または破損時）
メインブラシ	週1回	6か月ごと
サイドホイール	月1回	-
段差センサー	月1回	-
充電端子	月1回	-
使い捨て紙パック	-	1～1.5か月ごと（または破損時）

5.2 ダストボックスとフィルターの清掃方法

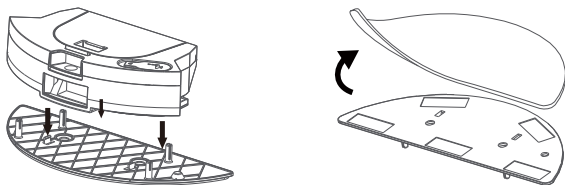
1. 2-in-1ダストボックスを取り外します（リリースボタンを押す）。
2. フタを開け。
3. ゴミを捨てます。
4. フィルターを取り外し、ダストボックスを水洗い。（※フィルターは洗えません）
5. 乾いた布でしっかりと乾燥させます。
6. 必要に応じてフィルターを交換し、ダストボックスを元に戻します。



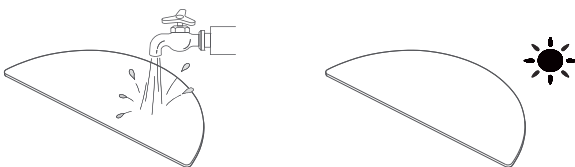
5.3 ウォータータンクセットのお手入れ

モップのお手入れ

1. モップブラケットおよびモップを後ろにスライドさせて取り外し、モップブラケットとモップを分離します。

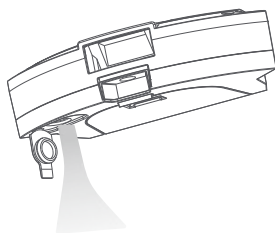


2. モップを水洗いしたあと、十分に乾かしてください。

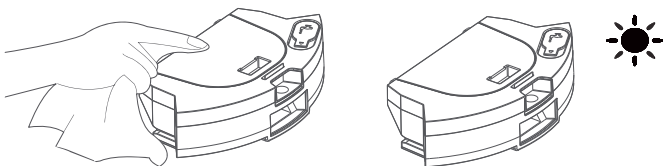


ウォータータンクのお手入れ

1. ゴムキャップを開け、残っている水を完全に抜いてください。



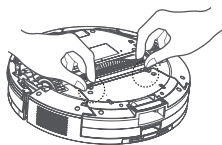
2. ウォータータンクを拭いて清潔にし、完全に乾かしてください。



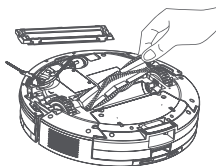
5.4 メインブラシ(ローラーブラシ)の清掃

1. ブラシカバーのロックを外して持ち上げます。
2. ローラーブラシを取り外します。
3. 清掃ツールを使って髪の毛やゴミを切り取ります。
4. ブラシとカバーを水洗いします。
5. 自然乾燥させた後。
6. 再度取り付けます。

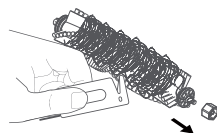
①



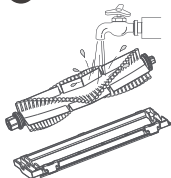
②



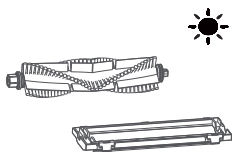
③



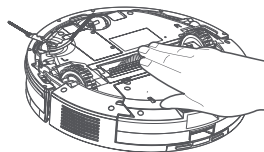
④



⑤



⑥



5.5 サイドブラシと側輪の清掃

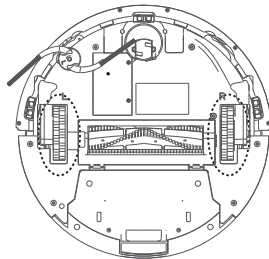
サイドブラシ

ネジを外して取り外し、髪の毛やゴミを取り除きます。



側輪

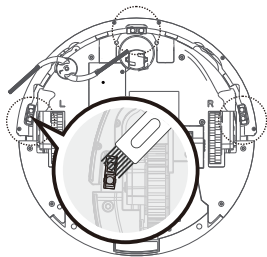
側輪に絡まったゴミを確認して取り除きます。



5.6 センサーと充電端子の清掃

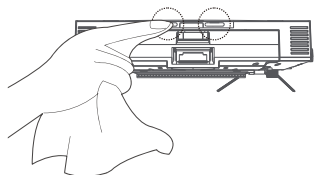
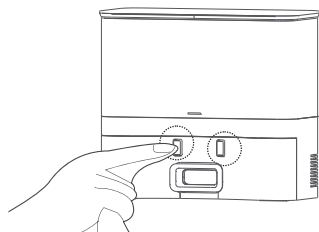
段差センサー

柔らかいブラシでロボット底面のセンサーを優しく清掃します。



充電端子

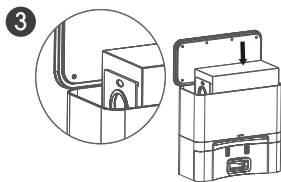
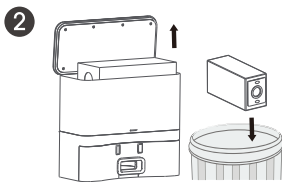
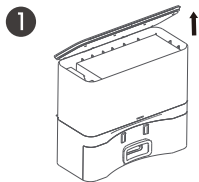
ロボットと充電ステーションの両方の端子を乾いた布で拭きます。



5.7 紙パックの交換と充電ステーションの清掃

紙パックの交換方法

1. 充電ステーション上部のカバーを開けます。
2. 使用済みの紙パックを取り出し、廃棄します。
3. 新しい紙パックを取り付け、小さな穴が上を向いていることを確認してください。



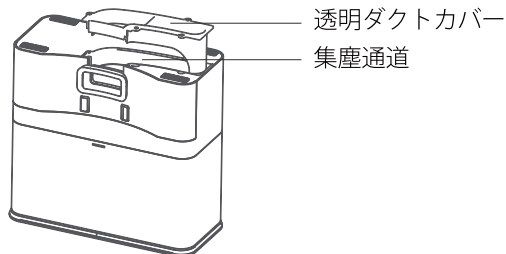
注意：

破れた紙パックは性能低下や充電ステーションの故障原因になります。
定期的に確認してください。

集塵通道の清掃

吸引力の低下や詰まりを感じたら：

1. 充電ステーションの電源を切る。
2. 裏返して、透明なダクトカバーを取り外す（ネジあり）。
3. 詰まったゴミを取り除き、カバーを元に戻します。



5.8 バッテリー管理と再活性化

長期保管時の注意

1. フル充電する。
2. 電源を切る（電源ボタンを3秒間長押し）。
3. 乾燥・通気性の良い場所に保管する。3か月ごとに再充電してください（バッテリー劣化防止）。

バッテリー再活性化(長期放置または完全放電後)

1. ロボットを充電ステーションに設置し、充電端子を合わせます。
2. 3分間充電し、取り外す → この操作を3回繰り返します。
3. 最後に5～6時間連続で充電してください → ランプが消灯すればフル充電完了です。

6.1 音声アラートとエラーコード

不具合が発生すると、ロボットのインジケーターが赤く点滅し、音声アラートが流れます。以下の表を参考に原因を確認し、対処してください。

音声アラート	考えられる原因	解決方法
側輪／ サイドブラシが詰まりました	髪の毛やゴミが巻き付いている	側輪およびブラシを清掃してください
段差センサー／ バンパーを確認してください	センサーやバンパーにゴミや汚れがある	対象部分を清掃してください
ロボットが動けません	コードや障害物に絡まっている	障害物を取り除いてください
ジャイロセンサー 初期化に失敗しました	車輪の空転によりジャイロセンサーの姿勢検出が失敗しました	ロボットを別の場所に移動して再起動してください

6.2 水タンク／モップに関する問題

問題	考えられる原因	解決方法
水漏れがある	ゴムキャップの閉め忘れ	しっかりと閉め直してください
水が出ない	タンクが正しく装着されていない、または水切れ	再装着または補充してください
モップが外れる	面ファスナーの固定不足／劣化	しっかり取り付け、必要に応じて交換してください

6.3 充電ステーション(自動ゴミ収集)の問題

問題	考えられる原因	解決方法
ステーションが作動しない	紙パックが正しく装着されていない／詰まりがある	紙パックの再装着または交換、5.7を参照して内部を清掃してください
オレンジ点滅するが吸引しない	ロボットが正しくドッキングしていない	位置を調整して充電端子を合わせてください

6.4 アプリに関する問題

問題	考えられる原因	解決方法
アプリに接続できない	● Wi-FiのIDまたはパスワードが誤っている。 ● Wi-Fiの範囲外。 ● ロボットがペアリングモードになっていない。 ● ネットワークが非対応（5GHz専用）。 ● アプリの種類が違う。	● 正しい情報を再入力してください。 ● ルーターに近づけてください。 ● 電源ボタンを6秒長押ししてペアリング音声を確認。 ● 2.4GHzまたは混合ネットワークをご使用ください。 ● 「ILIFE Clean」アプリを正しくインストールしてください。
マップが生成されない	● ロボットがステーションからスタートしていない。 ● 掃除途中で動かされた。 ● タスクが完了していない。	● ステーションから掃除を開始し。 ● 終了まで動かさず。 ● ロボットが自動帰還するのを待ってください。

6.5 ロボットに関する問題

問題	考えられる原因	解決方法
ステーションに戻れない	● ステーションの設置が不適切／電源がオフ／移動された ● スタート地点がステーションでない ● 通路が塞がっている（ドアなど）	● 2.2項に従って正しく設置し、清掃中に動かさないでください ● ステーションからスタートさせてください ● 障害物を取り除き、通路を確保してください
清掃終了前に戻ってしまう	● バッテリーが切れそうになった ● 複雑な部屋構成で清掃精度が低い	● アプリで「自動再開」を有効にしてください ● 家具やケーブルを整理してナビゲーションを助けてください

問題	考えられる原因	解決方法
充電できない	● 充電端子のズレ・汚れ／ステーションの電源オフ ● 長期保管でバッテリー過放電	● 位置調整とピンの清掃、ステーションの通電確認を行ってください ● 「3分×3回+5～6時間」の再充電を行ってください(5.8参照)
動作音がうるさい	● ブラシやダストボックスが詰まっている／強吸引モード	● 清掃または標準モードへ切り替え
よく引っかかる	● コード・カーペット端・家具下に絡まっている ● モップ装着で段差が越えられない	● 仮想壁の設定や、周囲の片付けを行ってください ● モップブラケットを外す／手でサポート
清掃範囲が抜けている／重複している	● 床が散らかっています ● タイヤが空転し、段差や滑る床で移動できません ● LiDARが機能しない、上部センサーにホコリや異物がある	● ケーブル・靴を整理しましょう ● ドアを閉めて段差・ワックス床を回避 ● 柔らかい布で清掃してください

上記で解決しない場合：

1. 電源ボタンを3秒長押しして電源を切り、再度2秒長押しで起動してください。
2. それでも問題が解消しない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

7.1 保証書について

- 保証期間内の製品については、ILIFE保証規定が適用されます。
必ずご覧ください。
<https://www.iliferobot.jp/article/i-834/>
- 本体（内蔵電池を含む）の保証期間はご購入日から1年間です。
- サイドブラシやフィルターなどの消耗品は、保証の対象外になります。
- お買い上げの際に、保証書は「ご購入日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お手元に保証書をご用意のうえ、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

